

2. 我が国における外国人留学生の状況

(1) 外国人留学生数の状況

① 留学生 30 万人計画

文部科学省ほか外務省、法務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省は、日本をより世界に開かれた国とし、アジア、世界との間のヒト、モノ、カネ、情報の流れを拡大する「グローバル戦略」を展開する一環として、2020年を目途に留学生の受入れ 30 万人を目指す「留学生 30 万人計画」の骨子を平成 20 年 7 月 29 日付で策定した。

図表 2-16：「留学生 30 万人計画」骨子の概要



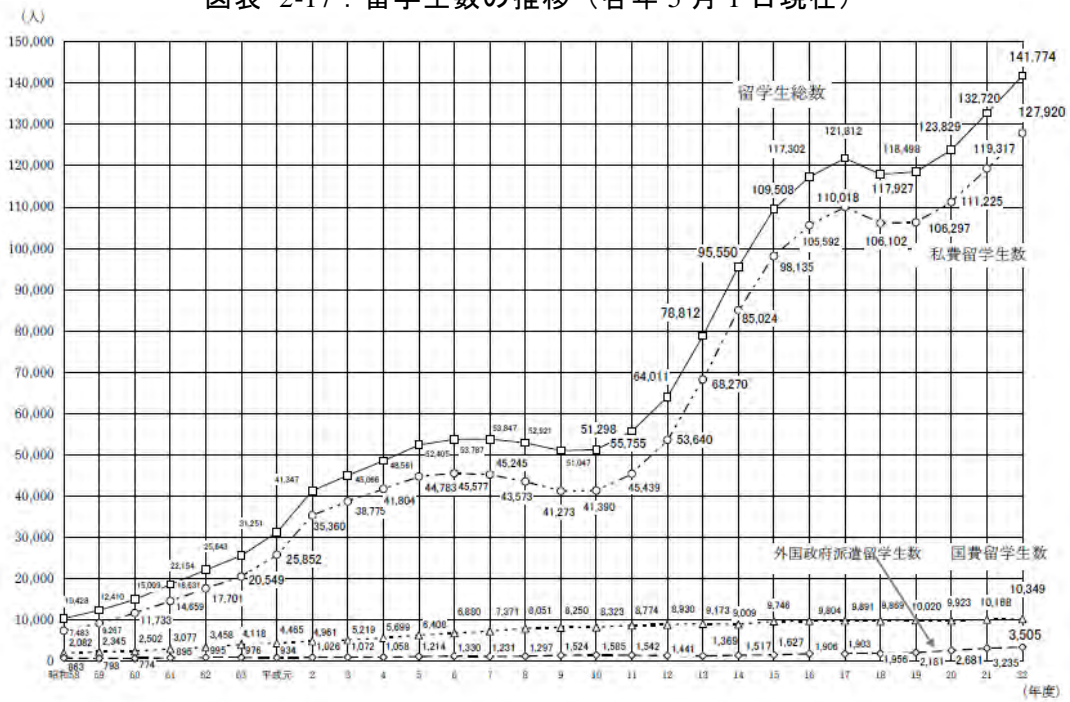
出所：文部科学省高等教育局学生支援課留学生交流室 HP

※以下②～⑦まで図表の出所は全て、(独)日本学生支援機構「平成 22 年度外国人留学生在籍状況調査結果」(平成 22 年 12 月)による。

② 外国人留学生数の推移

平成 22 年 5 月 1 日現在の留学生の総数は 141,774 人で前年度比 9,054 人増加しており、過去最高である。また、その内訳は、私費留学生在が 127,920 人(全体の 90.2%)、国費留学生在が 10,349 人(7.3%)、外国政府派遣留学生在が 3,505 人(2.5%)となっている。

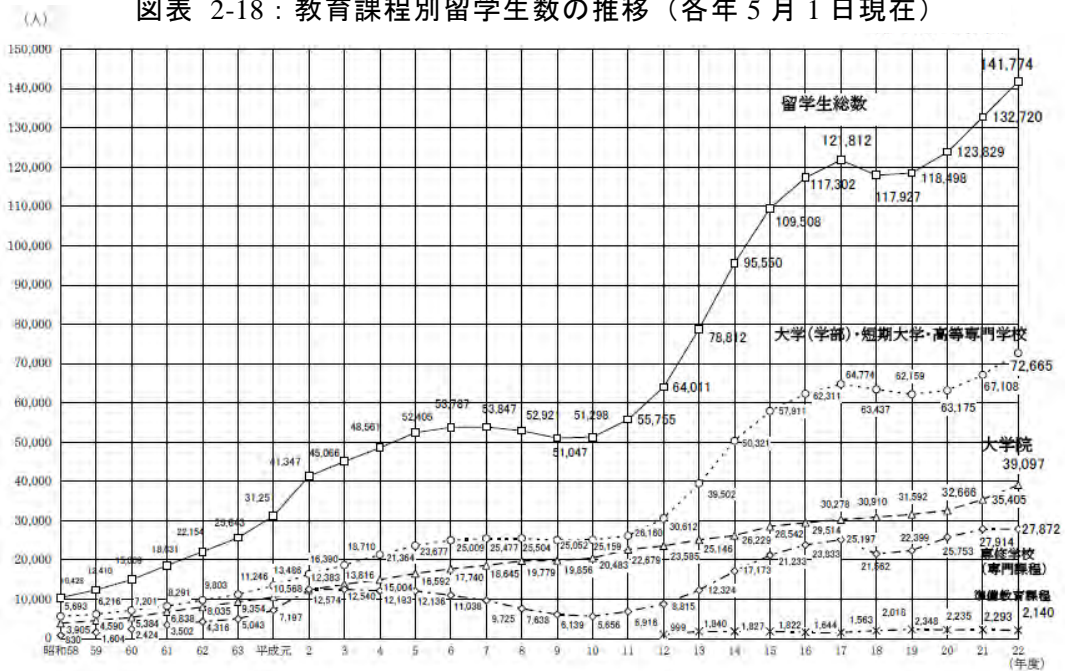
図表 2-17：留学生数の推移（各年5月1日現在）



③ 学校種別及び教育課程別の留学生数の推移

大学(学部)・短期大学・高等専門学校の留学生は、72,665 人(全体の 51.2%)、大学院生は 39,097 人(27.6%)、専修学校(専門課程)は 27,872 人(19.7%)、準備教育課程は 2,140 人(1.5%)である。

図表 2-18：教育課程別留学生数の推移（各年5月1日現在）



④ 出身地域別留学生数

アジア地域からの留学生が 92.4%であり、ほとんどがアジア地域からの留学生となっている。また、欧州・北米地域からの留学生が合わせて5.0%である。

図表 2-19：出身地域別留学生数

地域名	留学生数	構成比	左のうち短期留学生	
			留学生数	構成比
アジア	130,955人 (122,464)	92.4% (92.3)	7,350人 (7,223)	62.2% (62.6)
欧州	4,390人 (4,033)	3.1% (3.0)	2,071人 (1,928)	17.5% (16.7)
北米	2,706人 (2,575)	1.9% (1.9)	1,902人 (1,863)	16.1% (16.1)
アフリカ	1,203人 (1,159)	0.8% (0.9)	69人 (63)	0.6% (0.5)
中南米	1,035人 (1,050)	0.7% (0.8)	159人 (144)	1.3% (1.2)
中近東	981人 (923)	0.7% (0.7)	36人 (63)	0.3% (0.5)
オセアニア	504人 (516)	0.4% (0.4)	237人 (262)	2.0% (2.3)
計	141,774人 (132,720)	100.0% (100.0)	11,824人 (11,546)	100.0% (100.0)

()内は平成21年5月1日現在の数

⑤ 出身国(地域)別留学生数

中国からの留学生が60.8%と最も多く、次いで韓国(14.2%)、台湾(3.7%)と続いている。また、中国人留学生は前年度と比べ7,091人増である。

図表 2-20：出身国（地域）別留学生数

国(地域)名	留学生数	構成比	国(地域)名	留学生数	構成比
中国	86,173人 (79,082)	60.8% (59.6)	フィリピン	524人 (528)	0.4% (0.4)
韓国	20,202人 (19,605)	14.2% (14.8)	イギリス	452人 (427)	0.3% (0.3)
台湾	5,297人 (5,332)	3.7% (4.0)	カナダ	358人 (345)	0.3% (0.3)
ベトナム	3,597人 (3,199)	2.5% (2.4)	ロシア	358人 (304)	0.3% (0.2)
マレーシア	2,465人 (2,395)	1.7% (1.8)	カンボジア	333人 (300)	0.2% (0.2)
タイ	2,429人 (2,360)	1.7% (1.8)	ブラジル	324人 (336)	0.2% (0.3)
アメリカ	2,348人 (2,230)	1.7% (1.7)	オーストラリア	318人 (331)	0.2% (0.2)
インドネシア	2,190人 (1,996)	1.5% (1.5)	エジプト	300人 (329)	0.2% (0.2)
ネパール	1,829人 (1,628)	1.3% (1.2)	サウジアラビア	300人 (253)	0.2% (0.2)
バングラデシュ	1,540人 (1,683)	1.1% (1.3)	ラオス	275人 (285)	0.2% (0.2)
モンゴル	1,282人 (1,215)	0.9% (0.9)	イラン	235人 (218)	0.2% (0.2)
ミャンマー	1,093人 (1,012)	0.8% (0.8)	スウェーデン	212人 (182)	0.1% (0.1)
スリランカ	777人 (934)	0.5% (0.7)	ウズベキスタン	208人 (223)	0.1% (0.2)
フランス	705人 (624)	0.5% (0.5)	シンガポール	199人 (166)	0.1% (0.1)
ドイツ	554人 (450)	0.4% (0.3)	その他	4,351人 (4,205)	3.1% (3.2)
インド	546人 (543)	0.4% (0.4)	計	141,774人 (132,720)	100.0% (100.0)

()内は平成21年5月1日現在の数

⑥ 男女別留学生数

留学生のうち男性は 71,736 人 (50.6%)、女性は 70,038 人 (49.4%) でほぼ半々である。

図表 2-21：出身国（地域）別留学生数

性別	留学生数		構成比	
男	71,736人	(67,723)	50.6%	(51.0)
女	70,038人	(64,997)	49.4%	(49.0)
計	141,774人	(132,720)	100.0%	(100.0)

()内は平成21年5月1日現在の数

⑦ 専攻分野別留学生数

社会科学が 54,668 人 (38.6%) と最も多く、次いで人文科学が 33,657 人 (23.7%)、工学が 22,567 人 (15.9%) である。

図表 2-22：専攻分野別留学生数

専攻分野	留学生数		構成比	
人文科学	33,657人	(32,954)	23.7%	(24.8)
社会科学	54,668人	(50,620)	38.6%	(38.1)
理学	2,006人	(1,694)	1.4%	(1.3)
工学	22,567人	(20,713)	15.9%	(15.6)
農学	3,100人	(2,934)	2.2%	(2.2)
保健	2,920人	(2,877)	2.1%	(2.2)
家政	2,747人	(2,898)	1.9%	(2.2)
教育	3,397人	(3,045)	2.4%	(2.3)
芸術	4,604人	(4,130)	3.2%	(3.1)
その他	12,108人	(10,855)	8.5%	(8.2)
計	141,774人	(132,720)	100.0%	(100.0)

()内は平成21年5月1日現在の数

⑧ 外国人留学生進路状況

博士課程の留学生の 46.8%、修士課程の留学生の 29.4%、大学(学部)の留学生の 22.4%は出身国(地域)に戻っており、教育レベルが高いほど出身国(地域)に戻る傾向が強くなる。

図表 2-23 : 外国人留学生進路状況

在学段階	日本国内				出身国(地域)				日本・出身国(地域)以外				小計	不明	卒業(修了)留学生総数
	就職	進学	その他	計	就職	進学	その他	計	就職	進学	その他	計			
博士課程	672	116	367	1,155	672	14	403	1,089	58	6	21	85	2,329	253	2,582
	28.9	5	15.8	49.6	28.9	0.6	17.3	46.8	2.5	0.3	0.9	3.6	100		
修士課程	2,063	1,669	797	4,529	914	51	971	1,936	32	37	42	111	6,576	550	7,126
	31.4	25.4	12.1	68.9	13.9	0.8	14.8	29.4	0.5	0.6	0.6	1.7	100		
専門職	85	18	24	127	75	0	22	97	2	0	0	2	226	29	255
学位課程	37.6	8	10.6	56.2	33.2	0	9.7	42.9	0.9	0	0	0.9	100		
大学(学部)	3,873	2,976	1,597	8,446	574	86	1,825	2,485	19	91	45	155	11,086	707	11,793
	34.9	26.8	14.4	76.2	5.2	0.8	16.5	22.4	0.2	0.8	0.4	1.4	100		
短期大学	131	355	61	547	47	8	85	140	4	1	4	9	696	12	708
	18.8	51	8.8	78.6	6.8	1.1	12.2	20.1	0.6	0.1	0.6	1.3	100		
高等専門	4	204	1	209	1	0	7	8	0	0	0	0	217	0	217
学校	1.8	94	0.5	96.3	0.5	0	3.2	3.7	0	0	0	0	100		
専修学校	1,890	6,461	1,135	9,486	473	126	1,415	2,014	7	32	11	50	11,550	161	11,711
(専門課程)	16.4	55.9	9.8	82.1	4.1	1.1	12.3	17.4	0.1	0.3	0.1	0.4	100		
準備教育	18	1,589	16	1,623	57	61	132	250	0	3	2	5	1,878	1	1,879
課程	1	84.6	0.9	86.4	3	3.2	7	13.3	0	0.2	0.1	0.3	100		
計	8,736	13,388	3,998	26,122	2,813	346	4,860	8,019	122	170	125	417	34,558	1,713	36,271
	25.3	38.7	11.6	75.6	8.1	1	14.1	23.2	0.4	0.5	0.4	1.2	100		

(注) 上段: 留学生数(人)/下段: 構成比(%)

出所: (独) 日本学生支援機構「平成 20 年度外国人留学生進路状況・学位授与状況調査結果」平成 22 年 1 月

⑨ 留学生学位授与状況

博士課程での学位授与者は工学が 673 人と最も多く、次いで保健の 376 人である。一方、修士課程においては、社会科学が 2,513 人と最も多く、次いでそのほかが 1,614 人、工学が 1,348 人となっている。

図表 2-24 : 留学生学位授与状況

専攻分野	区分	博士課程								修士課程								
		平成20年度学位授与数(人)		論文博士授与数(内数)(人)	標準修業年限内での学位授与状況				平成20年度学位授与数(人)		標準修業年限内での学位授与状況							
		(人)	(%)		a. 入学者数(人)	b. 標準修業年(人)	b/a(%)	(人)	(%)	a. 入学者数(人)	b. 標準修業年(人)	b/a(%)						
人文科学	108	(131)	9	(12)	241	(276)	34	(38)	14.1	(14)	644	(659)	707	(693)	564	(554)	79.8	(80)
社会科学	206	(213)	6	(19)	360	(384)	103	(103)	28.6	(27)	2,513	(2,515)	2,626	(2,695)	2,303	(2,342)	87.7	(87)
理学	91	(130)	2	(6)	104	(136)	63	(93)	60.6	(68)	103	(81)	112	(81)	101	(74)	90.2	(91)
工学	673	(723)	14	(21)	864	(852)	527	(555)	61	(65)	1,348	(1,247)	1,412	(1,297)	1,299	(1,211)	92	(93)
農学	327	(290)	12	(17)	372	(343)	254	(230)	68.3	(67)	330	(289)	348	(290)	326	(278)	93.7	(96)
保健	376	(483)	21	(33)	429	(472)	318	(356)	74.1	(75)	121	(115)	128	(113)	120	(99)	93.8	(88)
家政	4	(2)	0	(0)	3	(9)	0	(1)	0	(11)	22	(33)	24	(32)	22	(29)	91.7	(91)
教育	23	(29)	1	(1)	45	(66)	5	(11)	11.1	(17)	420	(475)	450	(499)	374	(428)	83.1	(86)
芸術	29	(29)	1	(0)	52	(42)	23	(18)	44.2	(43)	137	(157)	141	(161)	132	(148)	93.6	(92)
その他	608	(500)	16	(14)	839	(706)	409	(351)	48.7	(50)	1,614	(1,421)	1,590	(1,501)	1,405	(1,286)	88.4	(86)
計	2,445	(2,530)	82	(123)	3,309	(3,286)	1,736	(1,756)	52.5	(53)	7,252	(6,992)	7,538	(7,362)	6,646	(6,449)	88.2	(88)

(注) ()は平成 19 年度の数。

出所: (独) 日本学生支援機構「平成 20 年度外国人留学生進路状況・学位授与状況調査結果」平成 22 年 1 月